



7月の給食だよ



学校法人村田学園
けやきの森認定こども園

7月と言えば七夕ですね。色とりどりの短冊に願い事を書いて笹にむすび付ける、子どもたちにとっては楽しい行事の一つです。地域により風習は異なりますが、それぞれの地域の伝統を子どもたちに伝え、夏の夜のひと時を家族みんなで楽しみたいですね。

○ そら豆のさやむきをしました ○



6月に、つき組とそら組さんにそら豆のさやむきをしてもらいました。

旬の野菜に触れて、香りや感触を楽しんでもらえたようです。

そら豆についてよく知っている子が多く、驚きました。

みんなで下準備をしたそら豆は、次の日のお給食にでました。おいしかったかな？



熱中症

に気をつけましょう！



対策① 水分を多めにとろう

乳幼児は新陳代謝が活発なため、汗や尿として体から出ていく水分が多く、脱水を起こしやすい体です。水分を多く含む食事や、定期的な水分補給を心がけましょう。

対策② 熱や日ざしから守ろう

乳幼児はまだ放熱や発汗による体温調節がうまくできません。熱のこもらない素材や薄い色の衣服を選んだり、日光を遮る帽子などを身につけたりさせましょう。



対策③ 地面の熱に気をつけよう

背が低かったり、ベビーカーの利用などで、大人よりも地面に近い環境で過ごすことが多く、地表からの熱を受けやすくなります。子どもの高さの気温や湿度を気をつけよう。



対策④ 暑い環境に置き去りにしないようにしましょう

乳幼児は自分の力で移動することができないので、「寝ているから」「ちょっとの時間だから」と放置することは危険です。特に、車内に置き去りにすることは絶対にやめましょう。



対策⑤ 室内あそびも油断しないようにしましょう

日差しがない屋内では大丈夫だろうと油断しがちです。屋外と同じ対策を意識しましょう。

対策⑥ 外で夢中になりすぎない

遊びに夢中になると、のどの渇きや気分の悪さなどの熱中症のサインに気づくのが遅くなります。乳幼児が遊びに夢中な場合には、大人が見守り休憩や水分補給をすすめましょう。

